



子ども せきのみや 歌舞伎公演

第十六回公演



日時 平成30年

12/16 (日)

全席自由

午後0時30分開場 / 午後1時30分開演

場所 兵庫県養父市関宮637
関宮公民館ノビアホール

出演団体 せきのみや子ども歌舞伎クラブ

【演目】

口上・葛畑三番叟
歌舞伎

か な て ぼ ん ち ゅ う し ん ぐ ら し ち だ ん め
「仮名手本忠臣蔵 七段目
せ お ん い ち り き ち ゃ や の ば
祇園一力茶屋の場」

監修・振付・指導 / 水口 一夫
口上指導 / 西村 武
舞踊指導・振付助手 / 嶋田 睦寿・嶋田 真寿
義太夫 / 竹本 朋太夫
三味線 / 豊澤 清次郎

入場料 高校生以上 1,300円
(前売り) 中学生以下 500円
※当日券の販売はありません

- チケット販売 / [先行販売] 伝承友の会
9月25日(火)～(関宮公民館のみ)
[一般販売] 10月16日(火)～
- プレイガイド / 関宮公民館・八鹿公民館・養父公民館
大屋地域局
- 主催 / 葛畑農村歌舞伎伝承会
- 後援 / 養父市・養父市教育委員会
- 協力 / 松竹株式会社・たつた舞台株式会社
松竹衣裳株式会社・株式会社八木源かつら

access map



問い合わせ先 / 養父市立関宮公民館

〒667-1105 兵庫県養父市関宮637番地
TEL 079-667-2331 FAX 079-667-3213



平成30年度文化庁文化芸術振興費補助金(文化遺産総合活用推進事業)
養父市伝統文化芸術振興補助金事業



sekinomiya
kodomo
kabuki

◆口上

中村奏太（関宮小三年）

◆葛畑三番叟

葛畑三番叟は、雪に埋もれながら春を待ち、田畑で種をまき、慈しみながら万物を育て収穫する喜びと、葛畑の自然の移ろいを表現しています。葛畑は豪雪地帯に位置する地域で、周辺にはスキー場も有しているため、後半に雪が降り喜んで舞う場面があります。舞台では雪の降る様子を太鼓の音で表現しています。神事としての三番叟から、美しく華やかにと舞踊の流れを取り込み、子どもらしく振付されています。

〔配役〕岡田 大輝（村岡小三年）

上田 愛花（関宮小三年）

安本 実央（関宮小三年）



県指定文化財「葛畑の農村歌舞伎衣装」

歌舞伎

◆「仮名手本忠臣蔵 七段目 祇園二力茶屋の場」

京都の祇園町にある「力茶屋」。大星由良之助は遊興に耽り寝ている所へ、息子の力弥が現れ、こっそり密書を渡し、入れ違いに斧九太夫が、師直の家来・鷺坂伴内を連れて現れます。二人は、由良之助の様子を窺いに来たのです。九太夫は、気の抜けた由良之助に討ち入りの意志はないと判断し、伴内を帰します。

遊女おかるが、二階の座敷で酔い醒ましをしていると、由良之助はそれに気付かず、縁先で密書を読み始めます。おかるは密書と知らず、手鏡に映して盗み見ます。縁の下には、九太夫が潜んでおり、垂れ下がってくる密書を読み始めます。

おかるが簀を落としてしまい、おかるに気付いた由良之助は、慌てて密書を巻き取ります。しかし、その先がちぎれていたため、縁の下で何者かが密書を盗み見ていたと知ります。

由良之助は、密書を全て読んだと言うおかるに、身請けするといきなり言い出します。

討ち入りに加わりたい寺岡平右衛門は、探していた妹のおかるから身請けと密書のことを聞くと、由良之助の真意を悟り、おかるを殺そうとします。果たして由良之助の真意とは？また、おかるや平右衛門の運命は？

〔配役〕大星 由良之助 藤原 悠雅 和田山中（二年）

遊女 おかる 中村 優月 関宮中（一年）

大星 力弥 田中 とあ（関宮小四年）

斧 九太夫 西谷 陵（兔塚小四年）

鷺坂 伴内 岡田 大輝（村岡小三年）

寺岡 平右衛門 岡田 涉都（村岡小五年）

子ども歌舞伎公演

第十六回公演

せきのみや

平成30年度 葛畑農村歌舞伎伝承友の会 「入会のご案内」

〔会費〕 1口1,000円（年会費）〈口数1口〜〉

〔特典〕 会報誌・チケット先行販売・見学会 過去の上演映像販売 ほか

〔問合せ先〕 養父市立関宮公民館（伝承友の会事務局）
〒667-1105 兵庫県養父市関宮637
TEL: 079-667-2331
FAX: 079-667-3213
HP: <http://www.kazurahataza.com/>

兵庫・但馬の屋根、氷ノ山の深い谷あいには葛畑（かづらはた）の舞台、芝居堂があり、昭和43年に国の重要有形民俗文化財に指定されています。

昭和の初めごろまで盛んだった葛畑の農村歌舞伎は一時衰退します。

しかし、地元住民の「もう一度歌舞伎を」という熱い思いが兵庫県、関宮町（現・養父市）や関係者を動かし、平成15年に37年ぶりの復活公演を果たしました。

また、次代を担う子どもたちへ農村歌舞伎を伝承するため、同年から子ども歌舞伎講座と子ども歌舞伎公演を毎年行っています。

このような活動を通して、伝統ある葛畑農村歌舞伎を伝承してまいります。

我々の活動にご賛同いただき、お力添えを賜いますよう、友の会へのご入会をご案内申し上げます。



国指定重要有形民俗文化財「葛畑の舞台（芝居堂）」